

兵庫県立兵庫高等学校創立110周年記念事業

# 「募金」趣意書

実行委員長 勝 順一（武陽会理事長）  
副実行委員長 富田哲浩（兵庫高等学校校長）  
副実行委員長 浮田高志（兵庫高等学校PTA会長）  
募金委員長 小野行由（54陽会）

謹 啓

皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育振興につきまして、深いご理解とご協力をいただき心よりお礼申し上げます。

さて、兵庫県立兵庫高等学校は平成30年に創立110周年を迎えます。本校は「質素」・「剛健」・「自重」・「自治」の四綱領の基、文武両道の男子校「兵庫県立神戸第二中学校」として明治41年創設されました。また、昭和17年には「兵庫県立第四神戸高等女学校」が創設されました。終戦後の学制改革により、昭和23年に両校は統合され、男女共学の「兵庫県立兵庫高等学校」となり今日に至ります。その間、現在まで卒業生は3万5千余人となり、国内はもとより世界の各界、各層の第一線で活躍されており、多くの優秀な人材を輩出して参りました。

現在は、未来をつくるリーダー育成のため「創造科学科」を設け、また、平成27年に文部科学省のスーパーグローバルハイスクール（SGH）の認定を受けました。折しも県立高校の学区再編が行われたこともあり、神戸市全域、芦屋、淡路からも優秀な生徒が入学し、新たな活力が生まれてきています。部活動も陸上競技部、放送委員会が全国大会出場、水泳部、吹奏楽部が近畿、関西大会出場など優秀な成績を上げています。しかしながら、学校設備は年月を追うごとに老朽化が進むとともに新たな時代に対応した教育設備が求められており、多くの支援が必要な状況にあります。

創立110周年の節目に、在校生やこれから入学してくる生徒のために教育環境を整えるとともに、部活動も思い切り出来るように設備の更新を下記の通り、図りたいと考えています。また、平成30年5月5日にはポートピアホールにて「記念式典」、ポートピアホテルにて「祝賀会」を開催し、その他、下記の記念事業も行いたく存じます。

つきましては創立110周年記念事業の趣旨と内容をご理解いただき、事業へのご参加と募金へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹 白

## 事業概要

- 特別事業 講堂・音楽室へのエアコン設置、武陽通信の電子化など
- 記念事業 記念式典・祝賀会の開催  
武陽芸術祭（仮称）、武陽スポーツ祭（仮称）、部活動の充実支援など

## 募金概要

- 寄付金 1口5千円から（何口でも可）
- 募金目標額 3千万円
- 募金期間 平成28年11月～平成30年3月
- 振込方法 同封の専用振込用紙にて郵便局からお振込みください

※「ふるさとひょうご寄附金」とは、募金の使途が異なります。

平成30年、母校は創立110周年を迎えます。